



おじいちゃん、おばあちゃんの家で囲碁

入ったことは出来ない
ので、おじいちゃん、
おばあちゃんとお孫さ
んのパソコン教室はと
てもよいアイデアでし
た。

デジタルカメラはフィルムカメラと同じように使っています。撮りためた写真はパソコンのフォルダにまとめていて、葉書を作ったり e-mail に添付して送ったりしています。最近のアウトルックではHTML形式を受け付けますので、おじいちゃん、おばあちゃんも添付ファイルを開くという面倒な作業なく、写真と文面を同じに見ることができるので活用しています。お嬢さんにはデジタルカメラの使い方、画像の取り込み方などを教え、ペットの写真など積極的に撮っています。

JPEG、GIF など保存に適したファイル形式があるということ、e-mail に貼り込んで写真を送る場合は相手に電話代がかかるということや相手の環境を考えて JPEG、GIF で送るのが礼儀ということも教えています。

葉書、カードはペイントやお絵かきソフトで描いたものをワードに貼り付けて作っています。最近ではお絵かきソフトで描いた絵は拡大して手直しするようにになりました。絵を描くという



ウェブサイトの表紙にするため、
お嬢さんが「ミッキーのマジック
ペイント」で描いた絵

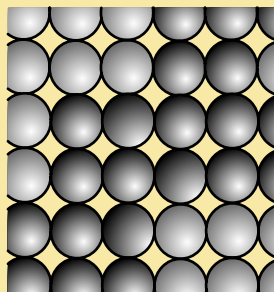
ことは絵の具やクレパスなどの方がよいものが出来るとお母さんは思っていました。お嬢さんの絵を見てみるとパソコンの長所を活かして、お母さんがお嬢さんから学んだそうです。

画像を読み込むとどうして時間がかかるの？

画像などホームページを見ていて時間がかかることがあります。

元の画像では画像を表す一つ一つの点がいいたい漢字1文字分のビット数(16ビット)になります。小さいものでも6400の点(画素・ピクセル)が必要となります。したがって6400文字読むのと同じことになります。原稿用紙16枚分です。

圧縮して、32Kbyteにしたとしても、この画像を64kのISDNで読み込むには $\frac{32000}{8000}$ 秒かかります。実際にはその他の通信情報も必要ですのでさらに時間がかかることになります。



画像は、このような画素の一つ一つがまとめられたものです。



ホームページに画像を載せるときなど、画像ファイルが多くならないよう気をつけたいものです。

このような理由から、メールを送るとき画像ファイルの大きさを注意したり、メーリングリストには添付ファイルは禁止というルールができています。